

# 青年期のゲーム依存と その支援

インターネットを利用した電子機器の普及で、パソコン、スマホ、ゲームの使い過ぎによる子ども達の健康被害が注目されています。

2019年に世界保健機構(WHO)によりゲーム障害という病名が正式に認められました。本研修では、ゲーム依存の診断や実際の支援についてご紹介するとともに、こども現場に従事する皆様にエールを送ることを目指しております。

**2026年 2月28日(土) オンライン**  
(zoom)

**13:00▶15:30**

**講師**

**締切：2/27正午**

**佐山 英美氏**（駒木野病院 精神科、児童精神科医師）  
**西山 竜司氏**（駒木野病院 精神保健福祉士）

## プログラム

- 1部 前半50分 佐山氏「ゲーム依存の診断基準と病態、治療の実際」  
後半50分 西山氏「ゲーム依存への支援方法（事例紹介）」
- 2部 グループワーク DR、PSWへの質疑応答  
精神保健や子ども支援の現場の方々へのエール

**対象** 精神保健福祉士または子どもの支援に関するお仕事に従事されている方

**参加費** ①東京精神保健福祉士協会会員2,000  
②非会員（子どものメンタルヘルスに携わる方）3,000円

## 申込方法

[kodomo@tokyo-psw.com](mailto:kodomo@tokyo-psw.com) まで以下の内容を明記の上お申し込みください。

- [1] メールの件名に参加希望の研修日付〈記入例：2/28 研修申込み〉
  - [2] メールの本文に参加者様のお名前、所属、連絡先（メール・携帯番号）を記載
- 申込後、お振込み先とZOOMオンラインのURLをお知らせします。  
研修2日前を切る申し込みの場合、キャンセルのないようお願い致します。

申込アドレスQR



※オンラインの録画はありません。当日の参加者側のZOOM調整不具合についての対応は致しませんので、参加者様各自で設定をお願い致します。